付表3ー３

**令和８年度　さいたま文化芸術都市創造助成金**

**申請者プロフィール（個人用）**

　※事業の広報物等に掲載する「主催」表記と同一名称をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者名  （芸名） | ※芸名がある場合、芸名もご記入ください。 |
| 居住地 | さいたま市　　　　　　区 |
| 略歴 |  |
| 主な活動実績 | イベント名・活動名、実施年月、実施場所、内容等をご記入ください。 |

　※必要に応じスペースを拡大・縮小し、ご記入ください。ただし、１ページ以内でまとめてください。

付表3ー３【記入例】

**令和８年度　さいたま文化芸術都市創造助成金**

**申請者プロフィール（個人用）**

　※事業の広報物等に掲載する「主催」表記と同一名称をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者名  （芸名） | 〇〇〇　〇〇〇（〇〇〇）  ※芸名がある場合、芸名もご記入ください。 |
| 居住地 | さいたま市　〇〇　区 |
| 略歴 | １９XX年〇〇美術大学卒業後、造形作家として活動。都内や県内を中心に、身近な素材を用いた「日常をアートにする」体験型ワークショップを多数開催。  子どもたちの創造力と協調性を育む美術教育プログラムの開発に注力している。  WEBサイト：https：//〇〇〇.〇〇  Instagram：https://www.instagram.com/〇〇〇 |
| 主な活動実績 | イベント名・活動名、実施年月、実施場所、内容等をご記入ください。   1. **ワークショップ「巨大紙コップタウンを作ろう!」**   実施年月:2０XX年〇月  実施場所:さいたま市立〇〇児童センター  内容:〇〇名参加。幼児から小学生を対象に、3,000個の紙コップを使用した造形ワークショップを企画・運営。一人ひとりの個別制作から、全員での共同制作(巨大な街づくり)へと発展させるプロセスを通じ、創造力とコミュニケーション能力の向上を図った。   1. **継続的な造形教室「ちいさな芸術家クラス」の主宰**   実施年月:2０XX年4月〜現在  実施場所:〇〇（東京都〇〇区）ほか  内容:〇〇名参加。月２回、未就学児を対象とした造形教室を開催。描画、粘土、紙工作など多角的なアプローチで、幼児期における「感性の土壌づくり」を実践。保護者からも「子どもの集中力が高まった」と高い評価を得ている。   1. **〇〇アートフェスティバル「光と造形のインスタレーション」**   実施年月:2０XX年〇月  実施場所:東京都〇〇区立〇〇文化センター  内容:〇〇名参加。「再生」をテーマにした体験型アート作品を出展。廃材を活用したオブジェにLED照明を組み合わせた空間演出を行い、3日間で延べ500人の親子に鑑賞・制作体験を提供した。 |

　※必要に応じスペースを拡大・縮小し、ご記入ください。ただし、１ページ以内でまとめてください。